2011・広大マスターズ市民講座報告

「初めてのフランス語」は盛況でした

原野　昇

市民講座「初めてのフランス語」（6 月13 日、6 月27 日、7 月11 日、7 月25 日、計4 回）が無事終了しました。受講者は26 人（男性4 人、女性22 人）で、外国語学習の一クラスとしては多いくらいでした。受講者の年齢層は見かけたところ、20 歳代から70 歳代までと幅広いようでした。年齢に関係なく学びたい人が集まっているということであり、市民講座がめざす生涯教育の実が上がっているという印象でした。

講義内容はビデオやCD を活用して簡単な会話や基本文を暗誦したり、教室で聞いた文法の説明を自分で整理し、講座終了後に自分一人でどのように学んでいけばいいのかが分かってもらえることに主眼を置きました。やさしい童謡（「アヴィニョンの橋の上で」「フレール・ジャック」）も歌えるようになり、楽しく学んでいただきました。

この講座の続きとして、後期（2012年1～2 月）に「旅のフランス語」が用意されているので、一人でも多くの人が続けて受講されることを期待しています。後期の「旅のフランス語」から始める人も歓迎です。（マスターズ通信20号より転載、管理人）